

事務事業名	36700 小学校大規模改造事業	予算科目	会計 一般 10 2 1	所管課	庶務課	担当班	施設班
基本施策	11 学校教育の充実	根拠法令	学校教育法、小学校設置基準、小学校施設整備指針	款	10	項	2
施策の展開	22 学校施設の充実	戦略事業	120 学校大規模改修事業	目	1	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input checked="" type="checkbox"/> 主要事業
施策の展開		戦略事業					

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 18 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	経年により、発生する学校建物の損耗、機能低下に対する復旧措置や改装等の大規模改修及び被災時における防災機能強化の事業を実施することで、教育環境の改善を図り、併せて建物の耐久性の確保を図る。 施設整備計画により、改修が必要とされた小学校施設については、順次、大規模改修工事を行う。また、市内小学校屋内運動場において、防災機能強化事業を行い、非構造部材の耐震化改修工事を実施する。
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
学校施設の耐震化率100%を目指し、平成18年度に施設整備計画を策定し、耐震補強工事、改装工事と併行して大規模改修工事を実施。耐震補強については平成19年度に完了。また、平成24年度より、防災機能強化事業として、非構造部材の耐震化工事を実施している。	・国の交付金採択の優先基準が変わってきており、「防災機能強化事業」が最優先とされているが、年々採択が厳しい状況となってきた。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
学校関係者から、老朽化が進んでいるため改修の要望がある。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(28年度の決算) 単位:千円		25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
1.委託料	8,295:飯岡小・嚶鳴小(施工監理)、鶴巻小・古城小・中央小(設計)	19,438	14,295	11,340	8,295	1,680
2.工事請負費	127,461:飯岡小・嚶鳴小、鶴巻小・古城小(前払)	273,818	312,159	119,275	127,461	0
3.役務費	0	0	0	0	0	0
② 特定財源の内訳(28年度の決算) 単位:千円						
1.国庫支出金	22,432:学校施設環境改善交付金	293,256	326,454	130,615	135,756	1,680
2.都道府県支出金	0	61,030	95,460	27,531	22,432	
3.地方債	71,400:全国防災事業債、学校教育施設整備事業債	192,900	151,200	56,800	71,400	
4.その他	35,556:繰越明許繰越金	17,191	17,191		35,556	
		39,326	62,603	46,284	6,368	1,680

前年度増減理由	鶴巻小・古城小屋内運動場防災機能強化工事の前払い等による増額による。
---------	------------------------------------

従事職員数 常時 2人 最大 3人 × 10日 = 延べ 30人

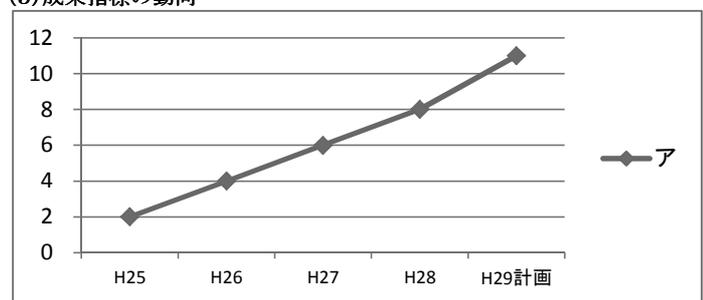
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	28年度実績(28年度に行った主な活動) 飯岡小・嚶鳴小屋内運動場防災機能強化工事 前倒し事業として採択を受け、鶴巻小・古城小屋内運動場防災機能強化工事に着手 中央小屋内運動場防災機能強化工事実施設計		ア 屋内運動場防災機能強化工事件数	件	2	2	2	2	3
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	対象 ①小学生徒 ②小学校校舎 意図 老朽化した校舎が改修されることにより、安全、安心で快適な学習環境が提供される。		ア 屋内運動場防災機能強化工事完了済み小学校数(全15校中)	校	2	4	6	8	11

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	大きい	④	評価結果	①	
	普通			②	
	小さい			③	
			④⑤	(4)	
			⑥		
			⑦⑧		
			⑨		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ 数値増=成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下
【コメント】 (低下の場合、その理由)	
③ 今年度取組事項 (29年度に取り組む主な事項について記載)	時期 H29.2~H29.7 H29.2~H29.8 H29.5~H29.11 H29.6~H29.9 内容 古城小学校屋内運動場防災機能強化工事 鶴巻小学校屋内運動場防災機能強化工事 中央小学校屋内運動場防災機能強化工事 干潟小学校屋内運動場防災機能強化工事実施設計業務委託
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他()
平成30年度	干潟小学校屋内運動場防災機能強化工事